

肉製品、乳製品製造業におけるその他の起因物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労 働 者 規 模
3	12~13	本社で会議に出席した後、本社の向かい側にある喫茶店で会議参加者と昼食をしていた。そこで食べていた約5cmのブロック状のステーキが喉に詰まり意識を失って倒れた。同席者等が対処したが詰まりが取れず救急搬送された。	59	100 ～ 299
5	11～ 12	屠畜場で馬の皮剥ぎ作業中に、吊り下げていた馬の後ろ足がフックから外れ落下し、その勢いで体ごと弾かれ、馬体と近くにあった殺菌槽との間に挟まれて左肩を脱臼した。	40	100 ～ 299
9	12～ 13	工場の梱包室内で、他作業者が当人の背後を通過する際に、当人と接触した、当人は前側に転び、右膝を地面に着いた、接触者の声かけ等が不十分であった。	66	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html